

旧九十九小学校の利活用の方向性が決定しました

～利活用方向性の決定と第2回サウンディング型市場調査の実施～

市は、令和3年度末に閉校した旧九十九小学校について、企業ニーズ調査・利活用市民ワークショップを実施し、企業と市民視点から利活用の可能性を検討してきました。様々な意見を踏まえ、この度、市全体の魅力創出につながることを条件とした民間活用を目指すことが決定しました。

また、方向性の決定を踏まえ、利活用を検討している法人等を対象に第2回サウンディング型市場調査を実施することになりました。今後、本調査の結果を踏まえ、令和7年度中の公募を目指します。



○旧九十九小学校利活用の方向性

- 活用方針 安中市全体の魅力創出につながる活用方法
契約形態 売却もしくは貸付(5年以上)
※ただし、売却が望ましいとして公募時には優位性を持たせる予定です。
対象範囲 旧九十九小学校敷地全体
※ただし、体育館は第2回サウンディング型市場調査の結果を踏まえて、範囲に含めるかどうか決定する。
必須条件 アイビーホール/校庭などを地元開放する日を設けること

○第2回サウンディング型市場調査

- 申込期間 5月7日(水)～23日(金)午後5時
実施期間 6月9日(月)～13日(金)
結果公表日 7月以降(予定)
対象者 利活用を検討している法人等

【問い合わせ】

企画政策部資産活用課資産活用係
TEL027-382-1111(内線1055)